

The TENDAI journal

発行所：天台宗出版室
発行人：出版室長 小林 祖承
〒520-0113大津市坂本4-6-2
天台宗務庁内 電話：077-579-0022(代)
Eメール：T-Press@tendai.or.jp

令和5(2023)年3月1日水曜日
(毎月1日発行) 1部50円(消費税込・送料別)

天台ジャーナル



報謝捧げる総結願法要

3月16日 根本中堂で奉修

天台宗が平成24年4月から奉修してきた祖師先徳鑽仰大法会の総結願法要が3月16日、総本山比叡山延暦寺で営まれる。法要は午前10時に根本中堂、午後からは大講堂(東塔)、釈迦堂(西塔)、横川中堂(横川)で同時に開式し、これまで大法会に関わった宗内外の諸大徳並びに関係者らを多数迎え、祖師先徳のご遺徳を改めて偲び、宗祖伝教大師のみ教えを未来へ繋いでいくことを誓う。

天台宗並びに比叡山延暦寺では、慈覚大師一千五百年御遠忌(平成25年)、恵心僧都一千御遠忌(平成28年)、伝教大師ご生誕一千二百五十年慶讃(平成28年)、相応和尚一千御遠忌(平成29年)、伝教大師一千二百年大遠忌(令和3年)を迎え、平成24年4月から祖師先徳鑽仰大法会をスタートさせた。統一テーマ「道心」、サブテーマ「山川草木みなほとけ」のもと、第一期と第二期に分けた計11年に亘り法要並びに各祖師方の宗風に沿った記念事業を通じ、報恩謝徳の精誠を捧げてきた。

また、大法会の掉尾を飾る宗祖伝教大師一千二百年大遠忌に向けては、産学官協働による伝教大師最澄1200年魅力交流委員会を設立。次代を担う若者が日本文化に直に触れる活動をサポートし、宗祖大師が目指された人材育成の現代版として社会から注目を集めており、活動継続が決まっている。

午後からは三塔で法要も

総結願法要は、祖師先徳の遺徳を改めて偲び、み教えを未来に繋ぐ機会とする。午前中は根本中堂で、午前10時半

より大樹孝啓天台座主親下を大導師に総結願奉告法要を四箇法要で営む。全国30教区の宗務所長が出陣し、大法会顧問の探題・己講などの出世役の方々や宗機顧問、宗議会議員、またこれまで大法会に携わってきた宗内外の関係者ら約200人が随喜して円成への感謝を示す。

また午後からは、比叡山三塔にある各道場で法要を営む。大講堂(東塔)は布教師会、釈迦堂(西塔)は宗議会議員、横川中堂(横川)は天台仏教

青年連盟がそれぞれ出陣し、午後2時から一斉に法要を奉修する。

法華一乗の社会へ

総結願法要に向け阿部昌宏宗務総長は次のように話す。「長期におよぶ祖師先徳鑽仰大法会期間中には、東日本大震災の影響や地球温暖化に起因する自然災害、またコロナウイルス感染症のまん延による非日常の生活、戦争や紛争に起因する人道問題などの

憂慮すべき問題が多発しました。また高齢化や地方過疎化などによる社会基盤の変貌、核家族化や個人中心による信仰形態の多様化など、昨今の宗教界を取り巻く環境は一段と厳しさを増しています。深い懐悩に沈む現代世相の閉塞感を打破するために、我々が宝とすべきは『道心』であり、その究竟の有り様は『忘己利他』の実践に他なりません。今こそ速やかに祖意を恢弘して大乘無作の教風を興し、不滅の法燈に願いを込めて『我が志を述べよ』と遺託された法華一乗の社会、つまり人間のみなならず自然も地球環境も『生きとし生けるもの』すべてが、安定と調和を保持し、平和と安寧を享受する社会づくり、すなわち仏国土建設に努めたく存じます」

極微

日常はアクシデン
トが起こらないとい
う思い込みのもとに
ある。だから、いざ
事故など緊急事態が
発生すると、とっさ
のことだけに「どう
対応するか」が問題
となる。場合によっては、対処
の仕方ですら生死を分けることも
ある。だとすると、日頃から
いろいろな事態を想定し、対
処方法を考えおくことが重
要となる▼そのために訓練と
いうものがある。例えば、火
災や洪水、地震などに備えて
の対処の仕方を頭にたたき込
ませることを行う。ただ、マ
ニユアル通りで良いといえる
事態であるならばその対応策
は活きてくるが、なかなかそ
うはならない。▼東日本大震
災の時、石巻市の大川小学校
児童ら多数が犠牲になった。
あの悲惨な状況から分かった
のは、事前のマニユアルで想
定された事態をはるかに上回
る事態になることも考えてお
くべきだったことだ。当時は
予想を超える津波の規模に思
い至らなかったのだから▼あ
のとき、すぐ横の高さのある
裏山に逃げずにマニユアル通
りに避難したことが裏目に出
た。北上川近くの比較的低位
にある避難場所に向かったこ
とで、まともに津波に向かっ
ていくことになってしまった
のだ▼今後も災害は必ずやっ
てくる。大事なものはマニユ
アルに縛られないことだ。最後
は自らの判断しかない。訓練
を基にした応用力を養うこと
を忘れないようにしたい。

祖師先徳鑽仰大法会
総結願奉告四箇法要 奉修

令和5年3月16日(木) 10時30分～
会場 比叡山延暦寺 根本中堂

恵心僧都 相応和尚 慈覚大師 伝教大師

動画配信サイト YouTube にて同時配信。
配信については、祖師先徳鑽仰大法会公式サイトをご覧ください。